産学公交流会 in 京都大学ナノテクノロジーハブ拠点

<AI 時代に向けた京都のものづくり産業を支える微細加工・評価・分析技術>

- ◆ 日 時 2025年8月21日(木) 13:15~19:00
- ◆ 場 所 京都大学 百周年時計台記念館 国際交流ホール I 他 (京都市左京区吉田本町)



◆主催 京都府中小企業技術センター ◆共催 (地独)京都市産業技術研究所、AI 時代に向けた京都ものづくり産業の成長戦略実行委員会

◆後援 京都大学高等研究院 iCeMS 解析センター ◆協力 京都大学ナノテクノロジーハブ拠点

府市協調のもと、中小企業の皆様の研究・試験機関の活用と産学公の交流を促進するため、京都大学ナノ テクノロジーハブ拠点の協力により、同設備や活用事例を紹介する産学公交流会を開催します。半導体産業を はじめ、京都のものづくり産業の成長を目指します。幅広い分野・職種の方のご参加をお待ちしております。

≪第1部:見学会≫ (希望者のみ、定員30名、受付13時~)

13:15~14:15

京都大学ナノテクノロジーハブ拠点の施設見学

≪第2部:講演・事例紹介≫

14:30~16:50

(1)「ナノ・マイクロのものづくり設備と MEMS センサ研究での活用例のご紹介」 京都大学大学院工学研究科 マイクロエンジニアリング専攻 教授

京都大学 ナノテクノロジーハブ拠点 運営責任者 土屋 智由 氏

京都大学にはナノ・マイクロスケールの材料創成、加工、評価のための共用設備が約 15 名の技術者を配置して設置され、産学公の初心者から熟練者まで多くの研究開発に利用されています。半導体微細加工技術を用いて作る微小電気機械システム(MEMS)センサの研究での活用例とともに施設(ナノテクノロジーハブ拠点)を紹介します。



(2)「電子線回折から光学顕微鏡まで

~iCeMS 解析センターが提供する微細構造解析の多階層分析基盤~」 京都大学 高等研究院 物質 −細胞統合システム拠点(iCeMS)解析センター 共通設備支援ユニット 特定准教授 本間 貴之 氏

ナノハブ拠点と共に、京都大学本部構内設備サポート拠点(MaCBES)を構成する iCeMS 解析センターでは、世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI)拠点として設立された iCeMS の先端機器・技術を学内外に共用し、物質細胞科学の発展に貢献しています。顕微鏡や電子線回折装置等の共用機器群を、活用事例も交え紹介します。



(3) 「共創が拓く材料開発 : 京都の分析拠点との連携がもたらす理想のかたち」 株式会社 New-Tech プロジェクトマネージャー 永嶋 浩二 氏

京都府内の大学・公設試験研究機関と連携し、自社で開発する新規材料の構造・特性を評価しながら、フィードバックを活かした改良を重ねてきました。本講演では、共創の視点から見た材料開発のプロセスと、その成果について紹介します。

(4) 公設試の取組紹介

「半導体関連めっきとその評価技術」(地独)京都市産業技術研究所 主席研究員「GTEM による EMC 評価技術」 京都府中小企業技術センター 電気通信係

山本 貴代 藤田 寿広

参加申込書

産学公交流会 in 京都大学ナノテクノロジーハブ拠点(8月21日開催)

【申 込】E-mail: hyoumen@kptc.jp / FAX: 075-315-9497 ※京都府中小企業技術センターHP(https://www.kptc.jp/)からも お申込みいただけます。



【締 切】8月18日(月)(先着順)

※定員:60名。ただし第1部(見学会)のみ30名。 申込多数の場合、1社あたり参加者数を調整させていただく場合があります。

【参加費】 第1部・第2部:無料 / 第3部(懇親会)3,000円(当日、受付時に徴収)

企業名				
所在地	〒			
氏名	所属・役職	電話番号	E-mail	参加(○印)
				1部 2部 3部
				1部 2部 3部
				1部 2部 3部

□←交流会で配付する参加者名簿(所属・氏名)への掲載を希望されない場合はチェック ✓ をお願いします。

※参加申込書に御記入いただいた個人情報は、本交流会参加者名簿として活用いたします。

【会場】

京都大学 百周年時計台記念館 2階 国際交流ホール I (京都市左京区吉田本町)

<留意事項>

- ・学内の駐車場は混雑します。 公共交通機関又は学外の民間駐車場 のご利用をお願いします。
- ・開場は 13 時です。第1部(見学会)の 受付は、13 時~13 時 15 分の間に 会場(国際交流ホール)へお越し願います。

